

整理番号	
研究課題名	単発性骨嚢腫の治療法と長期的な治療成績に関する多施設共同研究
研究の対象	骨軟部肉腫治療研究会(JMOG)の研究参加施設である栃木県立がんセンター骨軟部腫瘍・整形外科で、2003年4月1日から2015年7月31日の期間に画像または組織学的に長管骨に発生した骨嚢腫と診断され、20歳以下で、当院で治療を受けられた方
本研究の目的、方法	<p>本研究は骨軟部肉腫治療研究会(JMOG)に参加する日本全国の施設において、金沢大学整形外科が主導しておこなう多施設共同研究です。単純性骨嚢腫は若年者の上腕骨（じょうわんこつ：うでの骨）や大腿骨（だいたいこつ：ふとももの骨）、踵骨（しょうこつ：かかとの骨）などにできる良性の骨腫瘍に似たできもの（腫瘍類似疾患）です。治療は、病巣が小さければ経過観察、骨折をきたす可能性があれば手術やステロイド注入などが行われますが、手術の方法にも様々な方法があります。しかし、再発率が高く（およそ40～80%ほど）、再発を繰り返すと手足の機能が損なわれることがあるとされておりますが、日本全体でのまとまった報告はなされていません。本研究の目的は、日本の骨軟部腫瘍専門病院（骨軟部肉腫治療研究会に所属する施設）で治療された単発性骨嚢腫の患者さんの治療経過を解析し、再発の頻度やそれらに対する治療、そして最終的な疾患の治癒率や手足の機能をまとめることで、今後の診療に役立てることを目的としています。</p>
使用する診療情報/検査試料の種類	初診日、初診時画像所見（レントゲン、MRI）、手術日、術式、合併症、合併症に対する治療、再発の有無、再発に対する治療、患肢機能などを収集させ

	ていただきます。とくに患者さんに新たにご負担をいただくことはありません。
他の研究機関への提供の有無	主任研究代表者の施設である金沢大学校整形外科教室へのアンケート調査データの提供は、当院を含む JMOG 参加各施設において、氏名・住所・生年月日等の個人情報をすべて削除し匿名化された臨床データとして、特定の関係者以外がアクセスできない状態で電子媒体にて送付されます。 この研究に関わって収集される個人情報は、外部に漏えいされることのないように、厳重に取り扱われます。臨床データからは氏名・住所・生年月日等の個人情報は全て削除され、個人に結び付かない符号をつけたうえで、主任研究代表者の施設で保管されます。このことから、本研究では、臨床データ解析、研究結果発表等を含め、個人特定の恐れのある情報は一斉使用されません。また収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後 3 年間保存されます。
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表します。
本研究の資金源/企業からの援助（利益相反の有無）	本研究は骨軟部肉腫治療研究会（JMOG）研究費でおこないます。本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。
お問い合わせ、連絡先（当該研究における当センター内での責任者）	お問い合わせや以下のことなどあればお申し出ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</li> <li>・ ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。</li> <li>・ 研究の進捗、結果についてお知りになりたい場合は、その時点でお答えできる範囲でお教えします。</li> </ul> 栃木県立がんセンター 所属 骨軟部腫瘍・整形外科 科長 名前 菊田 一貴 〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13 TEL 028-658-5151 FAX 028-658-5669
備考	

\* この用紙は、包括同意で研究を行う際に IRB 申請時に研究申請書等と共に提出し、IRB 承認を得る。

- \* 初回 IRB 申請時から情報が更新になった場合は、研究者の責任においてこの用紙も変更し、IRB 申請を行う。
- \* 研究終了後 5 年間はホームページ上に掲載する。